

第3章 啓発事業、学会発表等

3.1 啓発事業

環境研究センターが実施する啓発事業については、企画情報室がその調整を行っている。

(1) 環境学習施設運営事業

環境学習コーナー、図書コーナー、視聴覚コーナー等を備えた学習施設において、環境に関する情報の提供及び啓発を実施しており、平成27年度は895名の利用があった。また、団体利用者に対しては、研修施設を活用し、環境問題に関する講座や施設見学を実施し、環境問題に対する一層の理解を図った(表1)。なお、利用者の内訳は、団体を含めた一般利用者が334名、教育関係が109名、事業者が199名、行政関係が253名であった。

表1 平成27年度団体利用一覧

期間	団体名	内容	人数
4月	けやき倶楽部 (千葉大学生涯学習友の会)	概要説明・講義「千葉県の地質環境について」・施設見学	31
5月	株式会社ライクス	概要説明・施設見学(大気測定局・残響室/無響室)・アンケート記入	35
6月	市原市教育研究会・地域と教育部会 (市原市小中学校教職員)	概要説明(環境エネルギー・放射能・PM2.5)・施設見学(ダイオキシン分析室・風力・放射能棟・残響室/無響室・大気測定局)・アンケート記入	9
6月	東京ガス株式会社	概要説明(環境エネルギー)・施設見学(放射能棟・残響室/無響室・大気測定局)・アンケート記入	8
7月	市原市教育委員会 生涯学習センター (いちほら市民大学)	概要説明・講義「PM2.5について」・施設見学(放射能棟屋内、環境学習コーナーにて放射能等説明)・アンケートは後日送付	85
7月	ベトナム資源環境省環境 モニタリングセンター職員	センター長挨拶・センター概要説明・施設見学(大気測定局・データ収集管理及び維持メンテナンスについての説明) 言語はベトナム通訳付き	10
8月	関東地方の自治体職員	講義「光化学オキシダント自動計測器の校正方法」	9
9月	市原市立京葉小学校 6年生	「ミジンコを使った環境管理について」職場体験	4
10月	佐倉人権擁護委員協議会第一部会(佐倉市・四街道市・八街市・酒々井町)	概要説明・施設見学(放射能棟・残響室/無響室・大気測定局)・アンケートは後日送付	20
10月	千葉県立茂原樟陽高等学校 環境化学科 第2学年	概要説明・施設見学(放射能棟・残響室/無響室・大気測定局)・アンケート記入	41
12月	袖ヶ浦市長浦公民館 (第6回環境講座の受講生)	概要説明・施設見学(放射能棟・残響室/無響室・大気測定局・ダイオキシン分析室)・アンケート記入	25
12月	千葉市未来の科学者育成プログラム(千葉市教育委員会生涯学習振興課)	千葉県の地質の概要について講義・施設見学, 地震と液状化現象との関わりについての講義とモデル実験, 地下水の現状や水質に関する実験・実習	30

12月	公益社団法人 日本騒音制御工学会 低周波音分科会	低周波音分科会研修・施設見学（放射能棟・残響室/無響室）・アンケート記入	16
1月	千葉県立長生高等学校スーパーサイエンスハイスクール 理数科 第1学年	①航空機ビデオ映像を用いた騒音解析②パネルテスト及び三点比較式において袋法による臭気濃度の測定③分析走査型電子顕微鏡を用いたアスベストの観察と元素分析④放射能の測定（簡易分析含む）	43
		合 計	366

(2) 情報提供業務

① 啓発冊子の発行

最近の環境問題や環境研究センターの研究内容をわかりやすく紹介する「環境だより」を2ヶ月毎に年間5回発行した。

② 情報の収集・整備

環境関連の書籍やDVD、環境白書等の市町村情報等を収集、整理することにより、情報の整備を行った結果、平成27年度末において、書籍は、国・県関係633冊、市町村関係171冊、一般出版物1744冊、雑誌3571冊等、計6119冊、DVDは32タイトル、CDは68タイトル、啓発用パネルは49枚を所蔵している。

③ パネル、DVD等の貸出

県民の方々や、事業者、市町村に対して、多くの啓発機会を提供するため、情報提供やパネル、DVD等の貸出の事業を実施した。

なお、平成23年度より環境政策課から「環境学習用ビデオ・DVDライブラリー」及び「千葉県環境学習キット」の移管を受け、パネル等の貸出事業の一体化を図った。

④ ホームページによる情報提供

「大気汚染による植物観察」、「空気と水の汚れを調べよう」、「川の汚れ浄化ゲーム」、書籍、DVDタイトルリスト、啓発用パネルリスト等、環境学習に関する情報を環境研究センターホームページにおいて提供した。

(3) 啓発業務

① 環境講座

子どもから環境学習指導者を目指す人を対象として、環境や環境問題の現状について関心を高め、理解を深めるとともに、環境学習・環境保全活動を推進する人材の育成を行うことを目的とした環境講座を開催した。開催状況は表2のとおりである。

表2 平成27年度環境講座開催状況

開催月	テーマ	講師等	場所	参加人数(人)
7~9	“環境活動”への第一歩！ ～ファシリテーションの理論と 手法を学ぶ～	西あい(開発教育協会/ DEAR 事務局次長)	浦安市中央公民館(浦安市)	12

8	夏休み 親子で野生の森のアウトドア体験 ～森で感じる千葉の自然～	岩田和久(かずさの森)	かずさの森(君津市)	30
8	君の足元の大地の中身(地層や地下水)をのぞいてみよう	当センター地質環境研究室職員	当センター稲毛地区(千葉市)	13
8	夏休み 親子で館山湾ウォーキング ～海辺で感じる千葉の自然～	NPO 法人たてやま・海辺の鑑定団	沖ノ島(館山市)	20
8	千葉県の水環境～千葉県の川、沼、海と水質保全の取り組みのこれまでとこれから～	(1)当センター廃棄物・化学物質研究室 藤村 葉子 (2)当センター水質環境研究室 飯村晃	千葉県消費者センター(船橋市)	24
10	こども環境会議ちば	谷津干潟自然観察センターのスタッフ	谷津干潟自然観察センター(習志野市)	48
10	とれたてちばをおいしくいただき隊! ～親子収穫体験キャンプ～	齊藤完一(齊藤農園)	千葉県立水郷小見川少年自然の家(香取市)	30
10	いつでもどこでもバードウォッチング ～ロシアからの冬鳥～	安西英明(日本野鳥の会 主席研究員)	谷津干潟自然観察センター(習志野市)	10
11	ミツロウキャンドルをつくろう	高安さやか(日本在来種みつばち協会)	浦安市中央公民館(浦安市)	15
11	未来型! 植物工場で環境にやさしい野菜の作り方を学ぶ	古在豊樹(NPO植物工場研究会理事長)	農林水産省植物工場千葉大学拠点(柏市)	15
12	風呂敷でエコ和美人	山田悦子(ふろしき専門店むす美)	浦安市中央公民館(浦安市)	7
12	化学物質のリスクについて	(1)当センター大気騒音振動研究室 内藤季和 (2)当センター廃棄物・化学物質研究室 半野勝正	ホテルプラザ菜の花(千葉市)	27
1	地球にやさしいソーラーシステムを探る	富津ソーラーのスタッフ	富津ソーラー発電所(富津市)	12
1	エコなまちづくりに向けて ～建築の省エネルギー化の現状と未来～	川瀬貴晴(千葉大学大学院教授)	千葉県教育会館(千葉市)	10

1	地中熱の実力 ～足元にある 再生可能エネルギー～	笹田政克(地中熱利用促進協会)	志津市民プラザ(佐倉市)	14
			合計	287

② 環境月間関連行事

環境月間の関連行事として、研究室の一般公開を次のとおり実施した。

- ・市原地区において6月8日から12日まで
- ・稲毛地区水質環境研究室において6月1日から5日まで
- ・稲毛地区地質環境研究室において6月1日から7日まで

③ 講師等の派遣状況

表3に講師等の派遣状況を示した。

表3 講師等派遣状況

No	室名	実施月日	講習会名	題名	担当者	会場
1	大気騒音振動	5.19-20	市町村等職員技術講習会	ばい煙測定	横山新紀 石井克巳 渡邊剛久	当センター(市原地区)
2		5.25	市町村等職員技術講習会	大気環境常時監視測定	井上智博 内藤季和	当センター(市原地区)
3		5.28	市町村等職員技術講習会	三点比較式臭袋法	井上智博 山本真理	当センター(市原地区)
4		6.8-10	市町村等職員技術講習会	騒音・振動(初級)	石橋雅之 山本真理 堀本泰秀 渡邊剛久	当センター(市原地区)
5		6.16-17	市町村等職員技術講習会	騒音・振動(中級)	石橋雅之 山本真理 堀本泰秀 渡邊剛久	当センター(市原地区)
6		7.30	千葉県夢チャレンジ体験スクール(サイエンススクール)	音ってなんだろう?	石橋雅之 山本真理 堀本泰秀 渡邊剛久	当センター(市原地区)
7		8.3, 9.7	公害防止管理者等国家試験受験者講習会	大気概論(大気汚染の発生機構等)	竹内和俊	千葉県自治会館
8		8.4 9.8	公害防止管理者等国家試験受験者講習会	大気特論(測定技術)	石井克巳	千葉県自治会館
9		8.6, 9.9	公害防止管理者等国家試験受験者講習会	大規模大気特論	井上智博	千葉県自治会館

10	大気 騒音 振動	8.21	オゾン計二次標準器研修会	オゾン計の校正方法について	内藤季和	当センター(市原地区)
11		9.3	公害防止管理者等国家試験受験者講習会	騒音振動特論(騒音振動測定技術)	石橋雅之	千葉県自治会館
12		12.11	環境研究センター職員による講座	リスク評価のためのツール	内藤季和	ホテルプラザ菜の花
13		1.20	平成27年度公害防止管理者育成研修(化学物質関係)	環境リスク評価のためのツール	堀本泰秀	千葉県自治会館
14		1.29	長生高等学校スーパーサイエンスハイスクール	音による公害と騒音測定実習、パネルテストと臭気指数(濃度)の測定、放射能の測定(簡易分析含む)	石橋雅之 渡邊剛久 井上智博 山本真理 内藤季和 市川有二郎	当センター(市原地区)
15		2.19	長生高等学校スーパーサイエンスハイスクール	リスクを考える 有害大気汚染物質を例として	内藤季和	長生高等学校
1	廃棄物・化学物質	4.10	浄化槽事務に係る新任職員研修会	浄化槽の構造と処理機能について	藤村葉子	県庁南庁舎別館
2		4.14	平成27年度水濁法立入研修	ダイオキシン類測定に係る採水方法及び測定値の取扱	半野勝正	当センター(稲毛地区)
3		5.13	平成27年度一般廃棄物処理施設立入検査等に係る研修	最終処分場立入検査時のチェックポイント 他	堤 克裕 栗原正憲 森崎正昭 藤村葉子 大石 修	当センター(市原地区)
4		5.20	平成27年度ばい煙測定技術市町村等職員講習会	ダイオキシン測定値の取扱い	清水 明	当センター(市原地区)
5		5.26	一般廃棄物処理施設立入検査等に係る研修(実地研修)	立入検査時の試料採取方法等の指導	大石 修	千葉市北清掃工場

6	廃棄物・化学物質	5.29	廃棄物資源循環学会第1回セミナー―廃棄物処理と資源循環の課題と展望―企画セッション:安全な埋立地とは何!	「千葉県における最終処分場の安定操業に関する手順書」の紹介	大石 修	川崎産業振興会館	
7		8.27	廃棄物資源循環学会関東支部「廃棄物関連試料の分析マニュアル」出版記念セミナー	～環告では分からない廃棄物分析の留意点～話題提供:灰のサンプリングについて	大石 修	日本大学工学部駿河台校舎	
8		9.7	公害防止管理者等国家試験受験者講習会	ダイオキシン類概論 他	堤 克裕 半野勝正	千葉県自治会館	
9		9.15	京葉小学校職場見学	水生生物で水環境を調べる	杉山 寛 栗原正憲	当センター(市原地区)	
10		11.19・20	打瀬中学校エキサイティング講座	水と私たちの生活-水環境って何?- 及び河川調査実習	藤村葉子	千葉市立打瀬中学校	
11		12.11	環境研究センター職員による講座	水生生物で化学物質のリスクを評価する	半野勝正	ホテルプラザ菜の花	
12		1.20	平成27年度公害防止管理者育成研修(化学物質関係)	水生生物で化学物質のリスクを評価する	半野勝正	千葉県自治会館	
13		1.22	千葉県環境計量協会新春講演会	千葉県の水環境―水質保全の取り組みと水環境調査―	藤村葉子	ホテルプラザ菜の花	
14		1.29	長生高等学校スーパーサイエンスハイスクール	分析走査型電子顕微鏡を用いたアスベストの観察と元素分析	堤 克裕	当センター(市原地区)	
1		水環境	5.12	実地研修	排水処理施設の維持管理知識及び簡易分析検査手法等の研修	中田利明 行方真優 飯村 晃	千葉市南部浄化センター
2			6.23	夷隅川等浄化対策推進協議会	川と地域環境	飯村 晃	いすみ市役所
3			7.6	ラオス・ヴィエンチャン都水環境改善事業	環境分析技術に関する研修	木内浩一 横山智子 行方真優 飯村 晃	当センター(稲毛地区)
4			7.22	公害防止管理者等国家試験受験者講習会	水質概論	飯村 晃	千葉県自治会館
5			7.23	公害防止管理者等国家試験受験者講習会	測定技術	木内浩一	千葉県自治会館
6	7.24		公害防止管理者等国家試験受験者講習会	有害物質処理技術 他	木内浩一 横山智子	千葉県自治会館	

7	水質環境	7.28-29	浄化槽嘱託採水員研修会	浄化槽の機能と処理水質について	横山智子	(一社)千葉県浄化槽協会	
8		8.3	ラオス・ヴィエンチャン都水環境改善事業	環境分析技術に関する現地指導	木内浩一	ラオス・ヴィエンチャン都	
9		9.2	公害防止管理者等国家試験受験者講習会	水質概論	飯村 晃	千葉県自治会館	
10		9.3	公害防止管理者等国家試験受験者講習会	測定技術	木内浩一	千葉県自治会館	
11		9.4	公害防止管理者等国家試験受験者講習会	有害物質処理技術 他	木内浩一 中田利明	千葉県自治会館	
12		9.10	環境モニタリング技術研修	委託管理の実務	飯村 晃	環境省環境調査研修所	
13		10.23	全国環境研協議会関東甲信静支部水質専門部会	大腸菌群の測定について	行方真優	長野県庁	
14		10.29	八街北小学校印旛沼環境学習	水質簡易測定	飯村 晃	印旛沼 他	
15		11.5	市町村講習会	水質分析外部委託に必要な技術研修	中田利明 木内浩一 横山智子 行方真優 飯村 晃 岩山朱美	当センター(稲毛地区)	
16		11.9-18	ラオス・ヴィエンチャン都水環境改善事業	環境分析技術に関する現地指導	木内浩一	ラオス・ヴィエンチャン都	
17		11.18	中堅職員研修	排水処理の知識(概論, 特論)、排水処理技術の演習	中田利明 横山智子	県庁環境生活部会議室	
18		11.19-20	打瀬中学校エキサイティング講座	水と私たちの生活・水環境って何?- 及び河川調査実習	中田利明 行方真優	打瀬中学校	
19		11.27	浄化槽講習会	浄化槽の基礎知識について	横山智子	市川保健所	
20		12.10	産業と水資源・水環境に関するシンポジウム	東京湾の水質環境	飯村 晃	東京ビックサイト	
21		12.22	中堅職員研修	排水処理の知識(概論, 特論)、排水処理技術の演習	中田利明 横山智子	県庁環境生活部会議室	
22		1.25-2.4	ラオス・ヴィエンチャン都水環境改善事業	環境分析技術に関する現地指導	木内浩一	ラオス・ヴィエンチャン都	
1		地質環境	4.28	千葉大学生涯学習友の会	千葉県の地質環境について	小倉孝之 風岡 修	当センター(稲毛地区)

2	地質 環境	6.13	市原環境フェア	地質時代の国際模式地候補地である養老川沿いの地層と地下水およびその持続的利用について	風岡 修	市原市役所
3		6.24	地質環境対策技術研修	地質汚染調査概論 他	小倉孝之 風岡 修 加藤晶子 香川 淳	当センター(稲毛地区)
4		6.25	地質環境対策技術研修	地下空気汚染調査の方法 他	風岡 修 吉田 剛 荻津 達	当センター(稲毛地区)
5		7.1	地質環境対策技術研修	露頭調査, 重金属による土壌汚染現場の実習	地質環境研究室員	養老溪谷, 千葉市内
6		7.2	地質環境対策技術研修	土壌・地下水汚染現場の実習, 現地実習のまとめ	地質環境研究室員	市原市内, 市原市立南総公民館
7		8.3-4	INQUA 巡検	The GSSP candidate section for the Lower-Middle Pleistocene Boundary on Yorogawa River (Chiba Section)	風岡 修 香川 淳 吉田 剛 本田恵理 荻津 達 八武崎寿史	市原市田淵 他
8		8.4-5	日本地質学会環境地質部会巡検	The environmental management of the Kanto Groundwater Basin, the distribution of man-made strata and geo-pollution	風岡 修 香川 淳 吉田 剛 荻津 達 八武崎寿史	浦安市 他
10		10.9	L-M 境界説明会	L-M 境界について	風岡 修	議員会館民主党控室
11		10.28	国際課主催海外プレス向け研修	南関東ガス田～その特徴とメカニズム～	風岡 修	株式会社合同資源, 養老溪谷 他
12		11.7	おとずれ山の会	湧水について	風岡 修	加茂公民館
13		12.12	千葉市未来の科学者育成プログラム	千葉県の地質～液状化現象・地下水～	地質環境研究室員	当センター(稲毛地区)
14		3.6	真砂自治会	液状化について	風岡 修	真砂自治会館

1	企 画 情 報	10.6 日	印旛沼流域水循環健全化 会議学びワーキングモデ ル校(八街市立八街北小 学校)における環境学習	環境学習教材「川の汚れ浄化 ゲーム」を活用した指導	熊谷直行	八街北小学校
2		11.19	老人クラブ研修	地球温暖化について	熊谷直行	勝浦ホテル三日月
3		1.16	平成 27 年度第 3 回暮らし と環境を考える講座	地球温暖化と私たちの生活へ の影響を考える	熊谷直行	袖ヶ浦市民会館
4		1.22	長生高等学校スーパーサ イエンスハイスクール	公害の発生から環境の保全へ	北橋伸一	長生高等学校
5		2.12	長南小学校の総合的な学 習の一環としての長南川水 質調査	第 5 学年総合的な学習の時間 活動	熊谷直行	長南小学校

⑤ 関連行事への参画

センター以外の各主体において実施される環境問題に関する啓発イベント等に参画した。
なお、平成 27 年度の状況は表 4 のとおりである。

表4 関連行事への参画状況

月日	名称	内容	会場(場所)	主催
9.23	エコmesse 2015 in ちば	・東京湾パネル展示, プラン クトン顕微鏡観察, 二枚貝 による水質浄化実験 ・千葉県の地質環境につい て	幕張メッセ国際会議 場	エコmesse 2015in ち ば実行委員会
10.24	印旛沼環境体験フェア	・水質分析実習の講師	印旛沼(屋形船)	千葉県, 印旛沼領域 水循環健全化会議
2.26-27	関東処分研究会	・施設見学, 勉強会	新井総合施設(株)君 津環境整備センター, グランポート木更津, 大平興産(株)最終処 分場	有志最終処分場研 究会

3. 2 学会発表

平成 27 年度においてセンター職員が行った学会等の発表は表 5 のとおりである。

表5 学会発表等

室名	月日	課題名	発表者	学会名称等	会場
大気騒音振動	6.12	注意喚起の現場から見た現状と課題	内藤季和	大気環境学会関東支部総会・講演会	ムーブ町屋・ムーブホール
	7.15	無響室・残響室を活用した音環境学習	石橋雅之	全環研関東甲信静支部騒音・振動専門部会	神奈川県立神奈川近代文学館
	7.15	騒音・振動測定技術の効果的教育法について(Ⅱ)	山本真理	全環研関東甲信静支部騒音・振動専門部会	神奈川県立神奈川近代文学館
	9.15	柏市内の手賀沼流末地域における放射性セシウム動態調査－空間線量率・土壌分布編－	井上智博, 市川有二郎, 内藤季和	第56回大気環境学会年会	早稲田大学西早稲田キャンパス
	9.15	柏市内の手賀沼流末地域における放射性セシウム動態調査－水質・底泥編－	市川有二郎, 中田利明, 井上智博, 飯村晃, 藤村葉子, 内藤季和	第56回大気環境学会年会	早稲田大学西早稲田キャンパス
	9.15	千葉県におけるモニタリングポストの空間放射線量率の計算値と実測値の比較	石井栄勇	第56回大気環境学会年会	早稲田大学西早稲田キャンパス
	9.16	千葉県市原市における PM2.5 高濃度予測に基づく高時間分解能測定	石井克巳, 堀本泰秀, 市川有二郎	第56回大気環境学会年会	早稲田大学西早稲田キャンパス
	9.16	全国酸性雨調査(90)FP法によるアンモニアガス、粒子濃度の長期変化	横山新紀, 木戸瑞佳 ¹⁾ , 濱村研吾 ²⁾ , 遠藤朋美 ³⁾ , 大泉毅 ⁴⁾	第56回大気環境学会年会	早稲田大学西早稲田キャンパス
	9.16	全国酸性雨調査(91)パッシブ法(O式)によるアンモニア濃度	横山新紀, 山口高志 ⁵⁾ , 北村洋子 ⁶⁾ , 三浦誓也 ⁷⁾ , 葛西正毅 ⁷⁾ , 松倉祐介 ⁸⁾ , 村野健太郎 ⁹⁾	第56回大気環境学会年会	早稲田大学西早稲田キャンパス
9.16	千葉県清澄山の降水中硫酸イオン濃度と渓流水濃度の関係	横山新紀	第56回大気環境学会年会	早稲田大学西早稲田キャンパス	

大騒音 大騒振	9.16	固定発生源周辺における大気中揮発性有機化合物の自動連続測定-市原市岩崎西における測定-	渡邊剛久, 内藤季和, 竹内和俊, 中西基晴 ¹⁰⁾	第56回大気環境学会年会	早稲田大学西早稲田キャンパス
	9.16	蛍光X線分析法とICP-MS法によるPM2.5無機元素測定について	堀本泰秀, 内藤季和, 石井克巳, 市川有二郎	第56回大気環境学会年会	早稲田大学西早稲田キャンパス
	9.16	千葉県における大気中の酸化エチレン及び酸化プロピレンの経年変化	石井栄男 内藤季和	第56回大気環境学会年会	早稲田大学西早稲田キャンパス
	9.17	千葉県におけるPM2.5対策検討調査(2014)	内藤季和	第56回大気環境学会年会	早稲田大学西早稲田キャンパス
	11.13	動画で見る千葉県内大気汚染物質の動態	竹内和俊	全環研関東甲信静支部大気専門部会	静岡県庁
廃棄物 化学物質	6.24-26	¹⁵ N標識マイクロシスチンを用いたLC/MSによるモニタリング手法の検討	清水 明, 佐野友春 ¹⁾ , 横山智子, 藤村葉子	第24回環境化学討論会	札幌コンベンションセンター
	6.24-26	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸(LAS)の分析法におけるリテンションギャップ法の検討	清水 明, 藤村葉子	第24回環境化学討論会	札幌コンベンションセンター
	6.24-26	印旛沼におけるHBCD実態調査	栗原正憲, 清水 明, 藤村葉子, 本田恵理, 飯村 晃	第24回環境化学討論会	札幌コンベンションセンター
	9.2-4	関東圏における産業廃棄物フローに関する研究(千葉県調査)	大石 修, 立尾浩一 ²⁾ , 山田正人, 遠藤和人, 石垣智基 ¹⁾	第26回廃棄物資源循環学会研究発表会	九州大学
	9.14	¹⁵ N標識内標準物質を用いたLC/MSによる印旛沼におけるマイクロシスチンの分析	清水 明, 横山智子, 本田恵理, 藤村葉子, 佐野友春 ¹⁾	第18回日本水環境学会シンポジウム	信州大学長野(工学)キャンパス
	9.15	印旛沼・手賀沼の湖沼水質保全計画における面源負荷原単位の現状と課題について	藤村葉子	第18回日本水環境学会シンポジウム	信州大学長野(工学)キャンパス
	12.1	リテンションギャップ法を用いたLC/MSによる直鎖アルキルベンゼンスルホン酸(LAS)の分析	清水 明, 藤村葉子	第42回環境保全・公害防止研究発表会	文京シビックセンター

廃棄物・化学物質	1.21-23	「千葉県における最終処分場の安定操業に関する手順書」の紹介	大石 修, 堤 克裕, 千葉県産業廃棄物協会 ³⁾	第37回全国都市清掃研究・事例発表会	周南市
	3.16-18	生物応答を用いた産業廃棄物処分場の生物影響評価	半野勝正, 杉山 寛, 藤村葉子, 栗原正憲	第50回日本水環境学会年会	アスティ徳島
	3.4	「千葉県における最終処分場の安定操業に関する手順書」の紹介	大石 修, 堤 克裕, 千葉県産業廃棄物協会 ³⁾	廃棄物資源循環学会関東支部講演会・研究発表会	明星大学
水質環境	10.23	大腸菌群の測定について	行方真優	全国環境研協議会関東甲信静支部水質専門部会	長野県庁
	3.16-17	東京湾における水質分布の三次元的・年間変動について	横山智子, 飯村 晃, 行方真優	第50回日本水環境学会年会	アスティ徳島
	3.16-17	廃棄物最終処分場浸出水処理施設における処理工程別水質調査	中田利明, 藤村葉子, 大石 修, 木内浩一, 横山智子, 行方真優, 本田恵理, 小島博義 ¹⁾	第50回日本水環境学会年会	アスティ徳島
	3.18	千葉県が行っている東京湾調査について	飯村 晃, 横山智子, 行方真優	全国環境研協議会日本水環境学会年会併設研究集会	アスティ徳島
地質環境	5.25	千葉セクション(更新世前期-中期境界の国際模式ポイント候補地):現状と今後の課題	菅沼悠介 ¹⁾ , 岡田 誠 ²⁾ , 風岡 修, 亀尾浩司 ³⁾ , Martin J. HEAD ⁴⁾ , 西田尚央 ⁵⁾ , 吉田 剛, 荻津達, 亀山 瞬 ⁶⁾ , 中里裕臣 ⁷⁾ , 泉賢太郎 ⁸⁾ , 久保田好美 ⁹⁾ , 菅谷真奈美 ²⁾ , 楡井 久 ²⁾ , 熊井久雄 ¹⁰⁾	JpGU Meeting 2015(Chiba)	幕張メッセ
	5.25	更新統前期-中期境界を含む田淵セクションにおける上総層群国本層上部のシルト岩層の詳細層序と堆積環境	風岡 修, 西田尚央 ⁵⁾ , 岡田 誠 ²⁾ , 菅沼悠介 ¹⁾ , 亀山 瞬 ⁶⁾ , 吉田剛, 森崎正昭, 香川淳, 荻津 達, 泉賢太郎 ⁸⁾ , 中里裕臣 ⁷⁾ , 熊井久雄 ¹⁰⁾ , 楡井 久 ²⁾	JpGU Meeting 2015(Chiba)	幕張メッセ

地質環境	5.25	上総層群国本層の生痕化石と生痕相:堆積環境と底生生態系への示唆	泉賢太郎 ⁸⁾ , 西田尚央 ⁵⁾ , 風岡 修, 菅沼悠介 ¹⁾ , 岡田 誠 ²⁾ , 吉田剛, 荻津 達, 中里裕臣 ⁷⁾ , 亀山 瞬 ⁶⁾ , 香川 淳, 森崎正昭, 兵頭政幸 ¹¹⁾ , 楡井 久 ²⁾	JpGU Meeting 2015(Chiba)	幕張メッセ
	5.25	千葉セクションにおける下部－中部更新統境界と白尾火山灰層の分布状況(その2)	木村英人 ¹²⁾ , 風岡 修, 楡井 久 ²⁾	JpGU Meeting 2015(Chiba)	幕張メッセ
	5.25	千葉複合セクションにおける松山－ブルネ極性反転記録	岡田 誠 ²⁾ , 菅沼悠介 ¹⁾ , 丸岡 亨 ²⁾ , 羽田裕貴 ²⁾ , 風岡 修	JpGU Meeting 2015(Chiba)	幕張メッセ
	5.25	千葉複合セクションの Mg/Ca 古水温記録に基づく更新世前期－中期における北西太平洋中緯度域の水温変動	久保田好美 ⁹⁾ , 羽田裕貴 ²⁾ , 岡田 誠 ²⁾ , 菅沼悠介 ¹⁾ , 風岡 修, 木元克典 ¹³⁾	JpGU Meeting 2015(Chiba)	幕張メッセ
	5.25	下部－中部更新統境界 GSSP 候補地へのご案内	吉田 剛, 荻津 達, 風岡 修, 岡田 誠 ²⁾ , 菅沼悠介 ¹⁾ , 亀尾浩司 ³⁾ , 楡井 久 ²⁾ , 会田信行 ¹⁴⁾ , 熊井久雄 ¹⁰⁾ , 西田尚央 ⁵⁾ , 泉賢太郎 ⁸⁾	JpGU Meeting 2015(Chiba)	幕張メッセ
	5.25	東京湾不整合と万田野寒冷期	楡井 久 ²⁾ , 風岡 修, 木村英人 ¹²⁾ , 吉田剛, 楡井 亘 ¹⁵⁾	JpGU Meeting 2015(Chiba)	幕張メッセ
	5.24	2011 年東北地方太平洋沖地震時の香取市与田浦での液状化－流動化のメカニズム:与田浦トレンチの調査から	風岡 修, 小松原琢 ⁵⁾ , 水野清秀 ⁵⁾ , 古野邦雄 ¹⁶⁾ , 吉田 剛, 宮地良典 ⁵⁾ , 森崎正昭, 香川 淳, 細谷卓志 ¹⁷⁾	JpGU Meeting 2015(Chiba)	幕張メッセ

地質環境	7.20	A potential Lower–Middle Pleistocene GSSP with detailed litho-stratigraphy on tephra, sedimentary environment and magnetostratigraphy along the west Pacific margin: the Chiba section, Central Japan	Osamu KAZAOKA, Naohisa NISHIDA ⁵⁾ , Makoto OKADA ²⁾ , Yusuke SUGANUMA ¹⁾ , Shun KAMEYAMA ⁶⁾ , Itaru OGITSU, Takeshi YOSHIDA, Hiroomi NAKAZATO ¹⁸⁾ , Kentaro IZUMI ⁸⁾ , Hisao KUMAI ¹⁰⁾ , Hisashi NIREI ²⁾	Strati (Graz)	2015	University of Graz
	7.22	High potential part of liquefaction-fluidization in man-made strata of reclaimed land around Tokyo bay, central Japan: based on the geological survey on damaged part on the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake	Osamu KAZAOKA, Shun KAMEYAMA ⁶⁾ , Masaaki MORISAKI, Kiyoyuki SHIGENO ¹⁹⁾ , Yoshiyuki SUZUKI ¹⁹⁾ , Atsushi KAGAWA, Takeshi YOSHIDA, Michio KIMURA ¹⁶⁾ , Yutaka SAKAI ¹⁶⁾ , Takayuki OGURA	Strati (Graz)	2015	University of Graz

地質環境	7.31	High potential part of liquefaction-fluidization in man-made strata around Tokyo bay, Japan: from geological survey on damaged part at the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake	Osamu KAZAOKA, Shun KAMEYAMA ⁶⁾ , Masaaki MORISAKI, Kiyoyuki SHIGENO ¹⁹⁾ , Yoshiyuki SUZUKI ¹⁹⁾ , Atsushi KAGAWA, Takeshi YOSHIDA, Michio KIMURA ¹⁶⁾ , Yutaka SAKAI ¹⁶⁾ , Takayuki OGURA	INQUA 2015 (Nagoya)	Nagoya Congress Center
	8.1	Detailed litho-Stratigraphy of Kokumoto Formation in the Kazusa Group at the Chiba section, central Japan: Lower-Middle Pleistocene Boundary succession	Osamu KAZAOKA, Makoto OKADA ²⁾ , Yusuke SUGANUMA ¹⁾ , Atsushi KAGAWA, Takeshi YOSHIDA, Shun KAMEYAMA ⁶⁾ , Itaru OGITSU, Masaaki MORISAKI, Naohisa NISHIDA ⁵⁾ , Hideto KIMURA ¹²⁾ , Nobuyuki AIDA ¹³⁾ , Hisashi NIREI ²⁾ , Hisao KUMAI ¹⁰⁾	INQUA 2015 (Nagoya)	Nagoya Congress Center
	9.5	Differences in geological hazards from liquefaction-fluidization and tsunami (ground waves) in the areas facing Tokyo Bay and San Francisco Bay	Hisashi Nirei ²⁰⁾ , Takayuki Kawabe ²¹⁾ , Brian Marker ²⁰⁾ , Jonas Satkunas ²⁰⁾ , Osamu Kazaoka, Kunio Furuno ¹⁶⁾	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution	Urayasu Culture Hall

地質環境	9.5	History of Land-subsidence in Tokyo Bay Area and Kanto Ground water-basin enviromental management	Kunio Furuno ²⁰ , Atsushi Kagawa, Osamu Kazaoka, Takashi Kusuda ²² , Masanao Nakamura ²² , Hisashi Nirei ²²	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution	Urayasu Culture Hall
	9.5	Liquefaction-Fluidization induced land subsidence: Impact of the 2011 Tohoku earthquake on reclaimed land around Tokyo bay area, Japan	Atsushi Kagawa, Kunio Furuno ²⁰ , Takashi Kusuda ²² , Yutaka Sakai ¹⁶ , Takeshi Yoshida, Osamu Kazaoka	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution	Urayasu Culture Hall
	9.5	Jinji Unconformity liquefaction-fluidization and man-made strata in Tokyo Bay Area	Hisashi Nirei ²⁰ , Osamu Kazaoka, Tomoyo Hiyama ²³ , Sachiyo Mashiko ²⁴ , Hideyo Takahata ²³ , Masaaki Uzawa ²³ , Kazuya Kimura ²⁴ , Wataru Nirei ²⁵ , Kunio Furuno ²⁰ , Shoichi Uesuna ²⁵ , Mitsuo Sato ²⁶ , Shigeari Oketani ²⁷ , Hideo Yoshino ²⁸	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution	Urayasu Culture Hall
	9.5	High potential part of liquefaction-fluidization in man-made strata around Tokyo Bay, Japan: from geological survey on damaged part at the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake	Osamu Kazaoka	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution	Urayasu Culture Hall

地質環境	9.5	How to use each kind of tools to survey and diagnose easy on structures of Liquefaction-Fluidization and Jinami in the man-made strata on Jinji unconformity on each site	Osamu Kazaoka, Takayuki Kawabe ²¹⁾ , Muneaki Mitamura ¹⁰⁾ , Kunio Furuno ¹⁶⁾ , Hisashi Nirei ²⁰⁾	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution	Urayasu Culture Hall
	9.5	Time series of groundwater-level change of Man-made strata and Alluvium at Tokyo Bay area, Japan	Takeshi Yoshida, Osamu Kazaoka, Takashi Kusuda ¹⁶⁾	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution	Urayasu Culture Hall
	9.5	The examination of Dehalococcoides sp. On VOCs groundwater pollution site in NODA City	Hiroshi Takashima ²⁹⁾ , Koichi Utsugi ³⁰⁾ , Takashi Hosotani ³⁰⁾ , Osamu Kazaoka, Yutaka Sakai ¹⁶⁾ , Atsushi Kagawa	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution	Urayasu Culture Hall
	9.11	Byk-E (白尾) テフラの SHRIMP U-Pb 年代測定に基づく Matuyama-Brunhes 境界年代値の高精度決定.	菅沼悠介 ¹⁾ , 岡田 誠 ²⁾ , 堀江憲路 ¹⁾ , 海田博司 ¹⁾ , 竹原真美 ¹⁾ , 仙田量子 ¹³⁾ , 木村純一 ¹³⁾ , 川村賢二 ¹⁾ , 風岡 修, Martin J. HEAD ⁴⁾	日本地質学会第122年学術大会(長野大会)	信州大学
	9.11	千葉セクションにおける M-B 極性反転境界付近の高解像度古地磁気-酸素同位体比記録.	岡田 誠 ²⁾ , 羽田裕貴 ²⁾ , 菅沼悠介 ¹⁾ , 風岡 修	日本地質学会第122年学術大会(長野大会)	信州大学
	9.12	千葉県内の観測井に現れた2015年遠地地震の影響	香川 淳, 古野邦雄 ¹⁶⁾ , 楠田 隆 ¹⁶⁾ , 酒井豊 ¹⁶⁾ , 吉田 剛, 荻津達, 風岡 修	日本地質学会第122年学術大会(長野大会)	信州大学

地質環境	9.12	房総半島中央部における長周期地震動の特徴－速度計による観測結果－	加藤晶子, 酒井 豊 ¹⁶⁾ , 荻津 達	日本地質学会第122年学術大会(長野大会)	信州大学
	9.12	関東地下水盆における地盤沈下・地下水位の監視	古野邦雄 ¹⁶⁾ , 香川 淳, 風岡 修, 楠田 隆 ¹⁶⁾ , 楡井 久 ²⁰⁾	日本地質学会第122年学術大会(長野大会)	信州大学
	9.12	透水性の泥層からなる難透水層中の流体の通り道－房総半島北部の下総台地での例－	風岡 修, 吉田 剛, 荻津 達, 香川 淳, 藤ヶ崎稔 ³¹⁾ , 古野邦雄 ¹⁶⁾ , 酒井 豊 ¹⁶⁾	日本地質学会第122年学術大会(長野大会)	信州大学
	9.12	TCE 地下水汚染サイトにおける分解生成物の経時変化	高嶋恒太 ²⁹⁾ , 風岡 修	日本地質学会第122年学術大会(長野大会)	信州大学
	9.12	千葉県北西部八千代市と習志野市に連続する帯水層の地下水流動～より精密な地下水盆管理を目指して～	吉田 剛, 風岡 修, 香川 淳, 藤ヶ崎稔 ³¹⁾ , 坂本雅治 ³¹⁾ , 長根山皓介 ³¹⁾	日本地質学会第122年学術大会(長野大会)	信州大学
	9.12	浅部地質構造による地震動の増幅と間隙水圧変化	荻津 達, 酒井 豊 ¹⁶⁾ , 風岡 修, 香川 淳, 加藤晶子, 吉田 剛, 亀山 瞬 ⁶⁾	日本地質学会第122年学術大会(長野大会)	信州大学
	11.17	Liquefaction-Fluidization-induced land subsidence: Impact of the 2011 Tohoku earthquake on reclaimed land around Tokyo bay area, Japan	Atsushi Kagawa, Kunio Furuno ²⁰⁾ , Takashi Kusuda ²²⁾ , Yutaka Sakai ¹⁶⁾ , Takeshi Yoshida, Osamu Kazaoka	Ninth International Symposium on Land Subsidence (NISOLS)	Nagoya Congress Center

地質環境	11.17	Subsidence by liquefaction-fluidization in man-made strata around Tokyo bay, Japan: from geological survey on damaged part at the 2011 off the Pacific	Osamu KAZAOKA, Shun KAMEYAMA ⁶⁾ , Kiyoyuki SHIGENO ¹⁹⁾ , Yoshiyuki SUZUKI ¹⁹⁾ , Masaaki MORISAKI, Atsushi KAGAWA, Takeshi YOSHIDA, Michio KIMURA ¹⁶⁾ , Yutaka SAKAI ¹⁶⁾ , Takayuki OGURA, Takashi Kusuda ²²⁾ , Kunio FURUNO ¹⁶⁾	Ninth International Symposium on Land Subsidence (NISOLS)	Nagoya Congress Center
	11.27	Examples leading to the solution for liquefaction-fluidization hazards in Tokyo Bay Area	Wataru NIREI ¹⁵⁾ , Osamu KAZAOKA, Tomoyo HIYAMA ²³⁾ , Sachiyō MASHIKO ²⁴⁾ , Hideyo TAKAHATA ²³⁾ , Masaaki UZAWA ²³⁾ , Kazuya KIMURA ²⁴⁾ , Kunio Furuno ²⁰⁾ , Shoichi UESUNA ²⁵⁾ , Mitsuo SATO ²⁶⁾ , Shigeari OKETANI ²⁷⁾ , Hideo YOSHINO ²⁸⁾ , Hisashi NIREI ²⁵⁾	第25回環境地質学シンポジウム (東京)	日本大学
	11.27	東京湾岸埋立地の人工地層中における 2011 年東北地方太平洋沖地震時の液状化－流動化部分と非液状化－流動化部分－オールコアの剥ぎ取り面と X 線 CT 画像から－	風岡 修, 佐藤光男 ²⁶⁾ , 堀井義久 ³²⁾ , 荻津達, 酒井 豊 ¹⁶⁾ , 香川淳, 古野邦雄 ¹⁶⁾ , 楠田隆 ¹⁶⁾ , 吉田 剛	第25回環境地質学シンポジウム (東京)	日本大学

地質環境	11.27	埋立地における液状化-流動化:-地震動と間隙水圧の観測から-	荻津 達, 酒井 豊 ¹⁶⁾ , 加藤晶子, 風岡修, 香川 淳, 吉田剛, 亀山 瞬 ⁶⁾	第25回環境地質学シンポジウム(東京)	日本大学
	11.27	観測井による地下水盆管理 - 関東地下水盆-	古野邦雄 ¹⁶⁾ , 香川淳, 風岡 修, 楠田隆 ¹⁶⁾ , 楡井 久 ²⁰⁾	第25回環境地質学シンポジウム(東京)	日本大学
	11.27	2100年における九十九里地域の累積沈下と潜在海域	八武崎寿史, 風岡修, 香川 淳	第25回環境地質学シンポジウム(東京)	日本大学
	11.27	地盤沈下・地下水位観測井による観測成果(2014)	香川 淳, 古野邦雄 ¹⁶⁾	第25回環境地質学シンポジウム(東京)	日本大学
	11.27	習志野市と八千代市の地質と地下水流動	吉田 剛, 風岡 修, 藤ヶ崎稔 ³¹⁾ , 坂本雅治 ³¹⁾ , 長根山皓介 ³¹⁾ , 楡井 久 ²⁾	第25回環境地質学シンポジウム(東京)	日本大学
	11.27	淡水成の泥層からなる難透水層中の流体の通り道 - 房総半島北部の下総台地での例	風岡 修, 吉田 剛, 荻津 達, 香川 淳, 藤ヶ崎稔 ³¹⁾ , 古野邦雄 ¹⁶⁾ , 酒井 豊 ¹⁶⁾ , 楡井 久 ²⁰⁾	第25回環境地質学シンポジウム(東京)	日本大学
	11.27	除染評価の基準とすべき空間放射線量率	木村和也 ²⁴⁾ , 楡井 久 ²⁴⁾ , 古野邦雄 ¹⁶⁾ , 檜山知代 ²³⁾ , 吉田 剛	第25回環境地質学シンポジウム(東京)	日本大学
	11.27	鉛直高密度地下水質測定による地下水涵養機構と酸化・還元状態(その2) - 下総台地中央部, 八千代市北部の透水層の例-	本田恵理, 風岡 修, 藤ヶ崎稔 ³¹⁾ , 長根山皓介 ³¹⁾ , 吉田 剛, 渡辺綾子 ³³⁾ , 中丸純平 ³³⁾ , 手塚裕樹 ³⁴⁾ , 田村嘉之 ²²⁾ , 向井正二郎 ³⁵⁾	第25回環境地質学シンポジウム(東京)	日本大学
2.29	淡水性の泥層からなる難透水層中の流体の通り道 - 房総半島北部の下総台地での例-	荻津 達, 風岡 修, 吉田 剛, 香川 淳, 藤ヶ崎稔 ³¹⁾ , 古野邦雄 ¹⁶⁾ , 酒井 豊 ¹⁶⁾ , 楡井 久 ²⁰⁾	平成 27 年度 共同利用・共同研究成果発表会	高知大学海洋コア総合研究センター	

地質環境	3.1	東京湾岸埋立地の人工地層中における 2011 年東北地方太平洋沖地震時の液状化－流動化部分と非液状化－流動化部分－オールコアの剥ぎ取り面と X 線 CT 画像から－	風岡 修, 佐藤光男 ²⁶⁾ , 堀井義久 ³²⁾ , 荻津達, 酒井 豊 ¹⁶⁾ , 香川淳, 古野邦雄 ¹⁶⁾ , 楠田隆 ¹⁶⁾ , 吉田 剛	平成 27 年度 共同利用・共同研究成果発表会	高知大学海洋コア総合研究センター
------	-----	--	---	-------------------------	------------------

(大気騒音振動)

- 1: 富山県環境科学センター 2: 福岡県保健環境研究所 3: 新潟県保健環境科学研究所
4: 元アジア大気汚染研究センター 5: 北海道立総合研究機構環境科学研究センター
6: 元宮城県保健環境センター 7: 青森県環境保健センター 8: 元青森県環境保健センター
9: 法政大学 10: 千葉県環境生活部大気保全課

(廃棄物・化学物質)

- 1: 国立環境研究所 2: 日本環境衛生センター 3: 最終処分場の安定操業に関する検討委員会・作業部会
(水質環境)

- 1: 千葉県環境生活部環境政策課

(地質環境)

- 1: 国立極地研究所 2: 茨城大学 3: 千葉大学 4: Brock University 5: 産業技術総合研究所
6: 千葉県環境生活部水質保全課 7: 農業・食品産業技術総合研究機構 8: 国立環境研究所
9: 国立科学博物館 10: 大阪市立大学 11: 神戸大学 12: 東邦地水株式会社 13: 海洋研究開発機構
14: 秀明大学 15: 東京情報大学 16: 元千葉県環境研究センター 17: 中央開発株式会社 18: 農業工学研究所
19: 明治コンサルタント株式会社 20: IUGS-GEM 21: 山形大学 22: 千葉県環境財団
23: 関東建設株式会社 24: 医療地質研究所 25: 日本地質汚染審査機構 26: 伸光エンジニアリング
27: 浅野さく泉管工株式会社 28: 所属なし 29: 野田市 30: 基礎地盤コンサルタンツ株式会社
31: 八千代市環境保全課 32: 計画地盤 33: ドリコ株式会社 34: アジア航測株式会社
35: 新日鉄エンジニアリング

3. 3 論文等の発表

平成 27 年度においてセンター職員が執筆した論文等は表 6 のとおりである。

表6 論文等の執筆

研究室	発行月	課題名	発表者	掲載誌
大気騒音振動	4	千葉県清澄山における高濃度の降水中硫酸イオン	横山新紀, 井上智博	全国環境研会誌 40 巻 2 号
	5	2013 年 11 月 4 日に東日本として初めて注意喚起が実施された千葉県の PM2.5 高濃度エピソードの要因推定	市川有二郎, 井上智博, 大橋英明, 渡邊剛久, 石井克巳, 内藤季和	大気環境学会誌第 50 巻 3 号
	8	千葉県柏市における土壌中放射性セシウムの深度・水平分布に係る実態調査	市川有二郎, 井上智博, 内藤季和, 田中 勉, 高橋良彦	RADIOISOTOPE S Vol.64 No.8
	1	千葉県を対象とした PM2.5 高濃度現象の調査と解析について	大気騒音振動研究室	一般社団法人 千葉県環境保全協議会 会報第 94 号
	3	福島第一原子力発電所事故による放射性物質の大気環境影響調査研究の現状と課題	鶴田治雄 ¹⁾ , 五十嵐康人 ²⁾ , 井上智博, 大河内博 ³⁾ , 大原利真 ⁴⁾ , 梶野瑞王 ²⁾ , 兼保直樹 ⁵⁾ , 北和之 ⁶⁾ , 反町篤行 ⁷⁾ , 平木隆年 ⁸⁾ , 堀江洋佑 ⁸⁾ , 森口祐一 ⁹⁾ , 森野悠 ⁴⁾ , 渡邊明 ¹⁰⁾	大気環境学会誌第 51 巻 2 号
	3	千葉県における浮遊粒子状物質に係る環境基準の短期的評価について	竹内和俊	環境研究センター年報第 14 号
	3	PM2.5 成分測定における無機元素測定法の検討について	堀本泰秀, 内藤季和, 石井克巳, 市川有二郎	環境研究センター年報第 14 号
廃棄物・化学物質	9	廃棄物アーカイブシリーズ『ゴミ戦争』の記録 第 4 回: 千葉県の不法投棄 40 年	大石 修, 菊地通雅 ¹⁾ , 高梨秀一 ²⁾ , 原 雄 ³⁾	廃棄物資源循環学会誌第 26 巻 5 号
	1	『特集』埋立地の安全を考えるー埋立地の安全性の検証方法に関わる昨今の動向と概念の整理ー「最終処分場の安定操業に関する千葉県の取り組み」	大石 修, 千葉県産業廃棄物協会 ⁴⁾	廃棄物資源循環学会誌第 27 巻 1 号
	3	A High Accuracy and Simple Analytical Method for Microcystins Using ¹⁵ N-labeled Microcystins	TOMOHARU SANO ⁵⁾ , YOSHITO TANAKA ⁶⁾ , KAZUHIRO TOBIISHI ⁶⁾ , YASUSHI ARAHORI ⁷⁾ , AKIRA SHIMIZU, CHIZUKO SATO ⁸⁾ , KUNIMITSU KAYA ⁵⁾	Japanese Journal of Water Treatment Biology

地質環境	4	Stratigraphy of the Kazusa Group, Boso Peninsula: an expanded and highly-resolved marine sedimentary record from the Lower and Middle Pleistocene of Central Japan	Osamu Kazaoka, Yusuke Suganuma ¹⁾ , Makoto Okada ²⁾ , Koji Kameo ³⁾ , Martin J. Head ⁴⁾ , Takeshi Yoshida, Shun Kameyama ⁵⁾ , Hisashi Nirei ⁶⁾ , Nobuyuki Aida ⁷⁾ , Hisao Kumai ⁸⁾	Quaternary International
	7	Sedimentary processes and depositional environments of a continuous marine succession across the Lower–Middle Pleistocene boundary: The Kokumoto Formation, Kazusa Group, central Japan	Naohisa Nishida ⁹⁾ Osamu Kazaoka, Kentaro Izumi ¹⁰⁾ , Yusuke Suganuma ¹⁾ , Makoto Okada ²⁾ , Takeshi Yoshida, Itaru Ogitsu, Hiroomi Nakazato ¹¹⁾ , Shun Kameyama ⁵⁾ , Atsushi Kagawa, Masaaki Morisaki, Hisashi Nirei ²⁾	Quaternary International
	9	Differences in geological hazards from liquefaction-fluidization and jinami (ground waves) in the areas facing Tokyo Bay and San Francisco Bay	Hisashi Nirei ⁶⁾ Takayuki Kawabe ¹²⁾ , Brian Marker ⁶⁾ , Jonas Satkunas ⁶⁾ , Osamu Kazaoka, Kunio Furuno ⁶⁾	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution
	9	History of Land-subsidence in Tokyo Bay Area and Kanto Ground water-basin enviromental management	Kunio Furuno ⁶⁾ , Atsushi Kagawa, Osamu Kazaoka, Takashi Kusuda ¹³⁾ , Masanao Nakamura ¹³⁾ , Hisashi Nirei ⁶⁾	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution
	9	Liquefaction-Fluidization induced land subsidence: Impact of the 2011 Tohoku earthquake on reclaimed land around Tokyo bay area, Japan	Atsushi Kagawa, Kunio Furuno ⁶⁾ , Takashi Kusuda ¹³⁾ , Yutaka Sakai ¹⁴⁾ , Takeshi Yoshida, Osamu Kazaoka	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution

地質環境	9	Jinji Unconformity liquefaction-fluidization and man-made strata in Tokyo Bay Area	Hisashi Nirei ⁶⁾ , Osamu Kazaoka, Tomoyo Hiyama ¹⁵⁾ , Sachiyo Mashiko ¹⁶⁾ , Hideyo Takahata ¹⁵⁾ , Masaaki Uzawa ¹⁵⁾ , Kazuya Kimura ¹⁶⁾ , Wataru Nirei ⁶⁾ , Kunio Furuno ⁶⁾ , Shoichi Uesuna ¹⁷⁾ , Mitsuo Sato ¹⁸⁾ , Shigeari Oketani ¹⁹⁾ , Hideo Yoshino ²⁰⁾	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution
	9	High potential part of liquefaction-fluidization in man-made strata around Tokyo Bay, Japan: from geological survey on damaged part at the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake	Osamu Kazaoka	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution
	9	How to use each kind of tools to survey and diagnose easy on structures of Liquefaction-Fluidization and Jinami in the man-made strata on Jinji unconformity on each site	Osamu Kazaoka, Takayuki Kawabe ¹²⁾ , Muneaki Mitamura ⁸⁾ , Kunio Furuno ¹⁴⁾ , Hisashi Nirei ⁶⁾	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution
	9	Time series of groundwater-level change of Man-made strata and Alluvium at Tokyo Bay area, Japan	Takeshi Yoshida, Osamu Kazaoka, Takashi Kusuda ¹⁴⁾	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution
	9	The examination of Dehalococcoides sp. On VOCs groundwater pollutionsite in NODA City	Hiroshi Takashima ²¹⁾ , Koichi Utsugi ²²⁾ , Takashi Hosotani ²²⁾ , Osamu Kazaoka, Yutaka Sakai ¹⁴⁾ , Atsushi Kagawa	The Proceedings of the Fifth International Symposium on Man-Made Strata and Geo-Pollution

地質環境	11	Examples leading to the solution for liquefaction- fluidization hazards in Tokyo Bay Area	Wataru NIREI ²³⁾ , Osamu KAZAOKA, Tomoyo HIYAMA ¹⁵⁾ , Sachiyo MASHIKO ¹⁶⁾ , Hideyo TAKAHATA ¹⁵⁾ , Masaaki UZAWA ¹⁵⁾ , Kazuya KIMURA ¹⁶⁾ , Kunio FURUNO ⁶⁾ , Shoichi UESUNA ¹⁷⁾ , Mitsuo SATO ¹⁸⁾ , Shigeari OKETANI ¹⁹⁾ , Hideo YOSHINO ²⁰⁾ , Hisashi NIREI ⁶⁾	第 25 回環境地質学シンポジウム論集
	11	東京湾岸埋立地の人工地層中における 2011 年東北地方太平洋沖地震時の液状化－流動化部分と非液状化－流動化部分－オールコアの剥ぎ取り面と X 線 CT 画像から－	風岡 修, 佐藤光男 ¹⁸⁾ , 堀井義久 ²⁴⁾ , 荻津 達, 酒井 豊 ¹⁴⁾ , 香川 淳, 古野邦雄 ¹⁴⁾ , 楠田 隆 ¹⁴⁾ , 吉田剛	第 25 回環境地質学シンポジウム論集
	11	埋立地における液状化－流動化:－地震動と間隙水圧の観測から－	荻津 達, 酒井 豊 ¹⁴⁾ , 加藤晶子, 風岡 修, 香川 淳, 吉田剛, 亀山 瞬 ⁵⁾	第 25 回環境地質学シンポジウム論集
	11	観測井による地下水盆管理－関東地下水盆－	古野邦雄 ¹⁴⁾ , 香川 淳, 風岡修, 楠田 隆 ¹⁴⁾ , 楡井 久 ²⁾	第 25 回環境地質学シンポジウム論集
	11	2100 年における九十九里地域の累積沈下と潜在海域	八武崎寿史, 風岡 修, 香川 淳	第 25 回環境地質学シンポジウム論集
	11	地盤沈下・地下水位観測井による観測成果 (2014)	香川 淳, 古野邦雄 ¹⁴⁾	第 25 回環境地質学シンポジウム論集
	11	習志野市と八千代市の地質と地下水流動	吉田 剛, 風岡 修, 藤ヶ崎稔 ²⁵⁾ , 坂本雅治 ²⁵⁾ , 長根山皓介 ²⁵⁾ , 楡井久 ²⁾	第 25 回環境地質学シンポジウム論集
	11	淡水成の泥層からなる難透水層中の流体の通り道－房総半島北部の下総台地での例	風岡 修, 吉田 剛, 荻津 達, 香川 淳, 藤ヶ崎稔 ²⁵⁾ , 古野邦雄 ¹⁴⁾ , 酒井 豊 ¹⁴⁾ , 楡井 久 ²⁾	第 25 回環境地質学シンポジウム論集
	11	除染評価の基準とすべき空間放射線量率	木村和也 ¹⁶⁾ , 楡井 久 ²⁾ , 古野邦雄 ¹⁴⁾ , 檜山知代 ¹⁵⁾ , 吉田 剛	第 25 回環境地質学シンポジウム論集

地質環境	11	鉛直高密度地下水質測定による地下水涵養機構と酸化・還元状態(その2) -下総台地中央部, 八千代市北部の透水層の例-	本田恵理, 風岡 修, 藤ヶ崎稔 ²⁵⁾ , 長根山皓介 ²⁵⁾ , 吉田 剛, 渡辺綾子 ²⁶⁾ , 中丸純平 ²⁶⁾ , 手塚裕樹 ²⁷⁾ , 田村嘉之 ¹³⁾ , 向井正二郎 ²⁸⁾	第25回環境地質学シンポジウム論集
	11	Subsidence by liquefaction-fluidization in man-made strata around Tokyo bay, Japan: from geological survey on damaged part at the 2011 off the Pacific Coast of Tohoku Earthquake	Osamu KAZAOKA, Shun KAMEYAMA, Kiyoyuki SHIGENO ²⁹⁾ , Yoshiyuki SUZUKI ²⁹⁾ , Masaaki MORISAKI, Atsushi KAGAWA, Takeshi YOSHIDA, Michio KIMURA ¹⁴⁾ , Yutaka SAKAI ¹⁴⁾ , Takayuki OGURA, Takashi KUSUDA ¹⁴⁾ , Kunio FURUNO ¹⁴⁾	Proceeding of International Association of Hydrological Sciences

(大気騒音振動)

1: リモート・センシング技術センター 2: 気象研究所 3: 早稲田大学 4: 国立環境研究所
5: 産業技術総合研究所 6: 茨城大学 7: 福島県立医科大学 8: 兵庫県環境研究センター
9: 東京大学大学院 10: 福島大学

(廃棄物・化学物質)

1: 千葉県産業廃棄物協会 2: 千葉県環境財団 3: 新井総合施設
4: 最終処分場の安定操業に関する検討委員会・作業部会 5: 国立環境研究所
6: 福岡県保健環境研究所 7: 奈良県景観・環境総合センター
8: 宮城県保健環境センター

(地質環境)

1: 国立極地研究所 2: 茨城大学 3: 千葉大学 4: Brock University 5: 千葉県環境生活部水質保全課
6: IUGS-GEM 7: 秀明大学 8: 大阪市立大学 9: 産業技術総合研究所 10: 国立環境研究所
11: 農業・食品産業技術総合研究機構 12: 山形大学 13: 千葉県環境財団 14: 元千葉県環境研究センター
15: 関東建設株式会社 16: 医療地質研究所 17: 日本地質汚染審査機構 18: 伸光エンジニアリング
19: 浅野さく泉管工株式会社 20: 所属なし 21: 野田市 22: 基礎地盤コンサルタンツ株式会社
23: 東京情報大学 24: 計画地盤 25: 八千代市環境保全課 26: ドリコ株式会社
27: アジア航測株式会社 28: 日鉄住金環境株式会社 29: 明治コンサルタント株式会社

3.4 報告書等の執筆、発行

平成 27 年度における報告書等の執筆、発行は表 7 のとおりである。

表7 報告書等の執筆、発行

発行月	報告書名	参画者	参画形態
6	放射性物質の動態調査に係わる報告書【第4報】	市川有二郎, 中田利明, 井上智博, 飯村晃, 藤村葉子, 内藤季和, 田中勉, 高橋良彦	調査協力
6	平成 23 年(2011)年東北地方太平洋沖地震による埋立層での液状化-流動化メカニズム解明調査報告 小笠原諸島西方沖地震による地震動と間隙水圧変化(速報)	地質環境研究室	千葉県環境研究センター 調査研究報告
2	液状化-流動化現象について-2011 年東北地方太平洋沖地震での被害状況と分かってきたメカニズム 2-	地質環境研究室	千葉県環境研究センター 調査研究報告
3	光化学スモッグの発生状況と対策(平成 27 年度)	井上智博	行政依頼 一部執筆
3	平成 26 年度浮遊粒子状物質合同調査報告書 関東における PM2.5 のキャラクターゼーション(第 7 報)	内藤季和, 石井克巳 関東地方の自治体	共同調査
3	平成 27 年度ヒートアイランド実態調査報告書	内藤季和, 井上智博 環境政策課	行政依頼
3	平成 27 年度化学物質環境実態調査 初期環境調査・詳細環境調査(水質)結果報告書	清水明, 杉山寛	委託調査

3. 5 インターンシップ等による研修生の受け入れ

平成 27 年度におけるインターンシップ等による研修生の受け入れは表 8 のとおりである。
研修者数の合計は、国内 6 名、国外 10 名となっている。

表8 研修生等の受入
国内

月日	研修者数	研修者所属	研修内容	研修受入担当
8.5-14	1 名	中央大学	クロロフィルの分析, 大腸菌及び大腸菌群の分析, 東京湾水質調査	横山智子, 行方真優, 飯村 晃
8.5-18	2 名	日本大学	大腸菌及び大腸菌群の分析, 底質粒度分布調査, 東京湾水質調査	行方真優, 中田利明, 飯村 晃
8.10-26	1 名	東邦大学	東京湾調査のデータ解析, クロロフィルの分析	行方真優, 飯村 晃
8.17-28	1 名	北里大学	底質粒度分布調査, 東京湾水質調査	中田利明, 行方真優, 飯村 晃
9.1-14	1 名	千葉工業大学	水質簡易分析の検討, 東京湾水質調査	行方真優, 飯村 晃

国外

月日	研修者数	研修者所属	研修内容	研修受入担当
7.29	6 名	ベトナム資源環境省環境モニタリングセンター	常時監視大気測定局の見学	石井克巳
7.6-8	4 名	ヴィエンチャン都天然資源環境局	水質分析の実習	木内浩一, 横山智子, 行方真優

3. 6 国際協力のための国外への職員派遣

平成 27 年度における国際協力のための職員派遣は、表 9 のとおりである。

表9 国際協力 職員派遣

年月日	国名	実施形態	実施内容	参加者
8.3-16	ラオス	ラオス・ヴィエンチャン都水環境改善事業	ヴィエンチャン都の環境担当職員に水質分析, 排水処理の実務指導。	木内浩一
11.9-18	ラオス	ラオス・ヴィエンチャン都水環境改善事業	ヴィエンチャン都の環境担当職員に水質分析, 排水処理の実務指導。	木内浩一
1.25-2.4	ラオス	ラオス・ヴィエンチャン都水環境改善事業	ヴィエンチャン都の環境担当職員に水質分析, 排水処理の実務を指導。	木内浩一